

報道関係者各位

2022年8月29日

一般社団法人日本テレワーク協会

一般社団法人セキュア IoT プラットフォーム協議会

島根県松江市の「ワーキングスペース enun 縁雲」が
全国で初めて「安心安全テレワーク施設認証プログラム」の
プレミアムグレードに適合

～新しいビジネスが生まれるワーキングスペースとして
高度な情報セキュリティと安全な作業環境を整備～

https://japan-telework.or.jp/news/newsrelease_20220829

一般社団法人日本テレワーク協会および一般社団法人セキュア IoT プラットフォーム協議会は、浅利観光株式会社が整備し、運営する島根県松江市のテレワーク施設^{※1}「ワーキングスペース enun 縁雲」に対して、「安心安全テレワーク施設認証プログラム」（以下「本プログラム」）に基づく審査を実施し、本プログラムとして最高レベルのプレミアムグレード（トリプルスター）に適合していることを認証しました。

本プログラムは、認証機関である一般社団法人日本テレワーク協会および一般社団法人セキュア IoT プラットフォーム協議会が、令和4年4月に発刊した「安心安全テレワーク施設ガイドライン（第1版）^{※2}（以下「本ガイドライン」）」を認証基準とし、指定検査事業者^{※3}が情報セキュリティ監査およびネットワークとWi-Fiの脆弱性検査を実施した結果と、作業環境の安全性に係るセルフチェック結果をもとに、認証基準への適合性を認証したものです。本ガイドラインは2021年に認証機関が発刊した「共同利用型オフィス等で備えたいセキュリティ対策について（第2版）」をもとに、産官学の専門家メンバーによる審議の上策定しました。

認証された施設は松江を象徴する「宍道湖」と大橋川のもとに建つ松江ニューアーバンホテル 本館 2F/3Fに、2022年9月2日オープンします。名前が表すように、縁が繋がって、雲のように人が自由に集まり、新しいことに出会える場所として、多様な地域の人が繋がって、コラボレーションや新しいビジネスが生まれるワーキングスペースを目指しています。その基盤として高度な情報セキュリティと安全な作業環境が必須と考え、今回の認証取得に至りました。

認証機関である日本テレワーク協会とセキュア IoT プラットフォーム協議会は、政府、地方自治体のテレワーク推進施策とも連携しながら、安心安全なテレワーク施設の整備支援を目指して、本プログラムの推進に取り組んでまいります。

● 認証取得施設

ワーキングスペース enun 縁雲

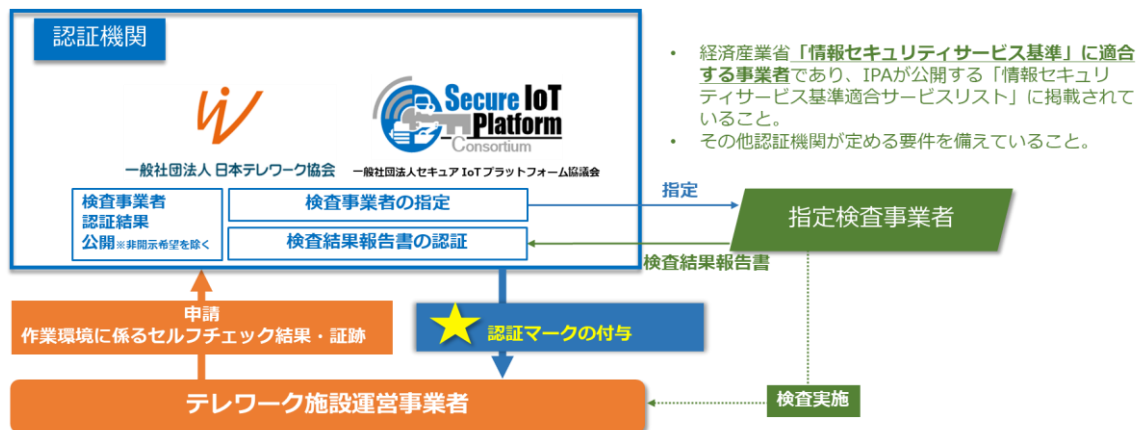
適合レベル：プレミアムグレード（★★★トリプルスター）

島根県松江市西茶町 40-1

● 適合レベル：プレミアムグレード（★★★トリプルスター）とは

「安心安全テレワーク施設ガイドライン（第1版）」の基本対策・応用対策に適合した高度な情報セキュリティおよび安全な作業環境対策が構築されており、利用者が信頼してテレワークが可能な施設のグレード。

● 認証プログラム運営体制



● 役割

- 一般社団法人日本テレワーク協会
「安心安全テレワーク施設認証プログラム」認証機関
- 一般社団法人セキュアIoTプラットフォーム協議会
「安心安全テレワーク施設認証プログラム」認証機関
- 浅利観光株式会社
「ワーキングスペース enun 縁雲」整備、運営事業者



※¹ テレワーク施設とは、民間企業および、地方自治体等行政機関が運営するコワーキングスペース、レンタル、シェア、サテライトオフィス等を指します。

※² 安心安全テレワーク施設ガイドライン（第1版）

https://japan-telework.or.jp/workation_top/security/ 内のリンクからダウンロードできます。

※³ 指定検査事業者の要件

以下の要件全てを満たすこと。

【要件】

- ・ ISO/IEC 27001（JIS Q 27001）等の認証取得企業。
- ・ 経済産業省「情報セキュリティサービス審査登録制度」に基づく、情報セキュリティサービス基準適合サービスリストに登録されている企業。
- ・ 以下に例示する内容相当の資格を保有し、かつ監査・診断において一定の実務経験がある技術者が検査に従事すること。
公認情報セキュリティ監査人、公認システム監査人、CISA、システム監査技術者、
情報処理安全確保支援士、CEH、CISSP、CISM、GIAC 等

【本リリースに関するお問い合わせ先】

「共同利用型オフィス等のセキュリティ対策に係る認証プログラム」事務局

担当：江辺（えべ）、白水（しろうず）、瀬瀬（せせ）

メール：contact@secure-iot.org